

新緑の半田山

町のシンボル半田山（863m）の山開きが、4月29日に行われ、参加者約600人が山頂を目指して歩きました。

当日は、半田銀山太鼓銀栗保存会の祇園ばやしの演奏で幕が開き、益子神社による安全祈願祭で今年一年の登山者らの安全を祈りました。小雨が降る中、時折晴れ間も見え、みずみずしい新緑の登山道を一步一步踏みしめる参加者



3

新緑の山路へ

半田山山開き2025

の皆さん。頂上付近にある半田沼がハート型に見えるビューポイントでは、白波が立つ沼とその先に広がる信達平野の絶景を写真におさめる姿がありました。半田山自然公園管理センター前では、全地区の住民自治協議会と赤十字奉仕

団が炊き出し訓練の一環として豚汁を振る舞い、下山者らの疲れを癒しました。町制施行70周年となる桑折町をいつの時代も見つめてきた半田山で、記念すべき年を多くの皆さんとともに祝いました。



1



2



6



4



5

1・2_参加者には70周年記念キーホルダーや巾着バック、うぶかの郷入浴券などを配布 3_登山道を進む参加者 4_登山の安全を願う安全祈願祭 5_町内事業者による特産品販売も行われ大いににぎわう会場 6_ロープで木登りを楽しむツリーイング 7_豚汁を振る舞う赤十字奉仕団の皆さん 8_健康福祉課による体の健康状態チェックコーナー 9_日本有数のシラネアオイ群生地でもある半田山 10_ハートレイクを望む



7



8



9



10